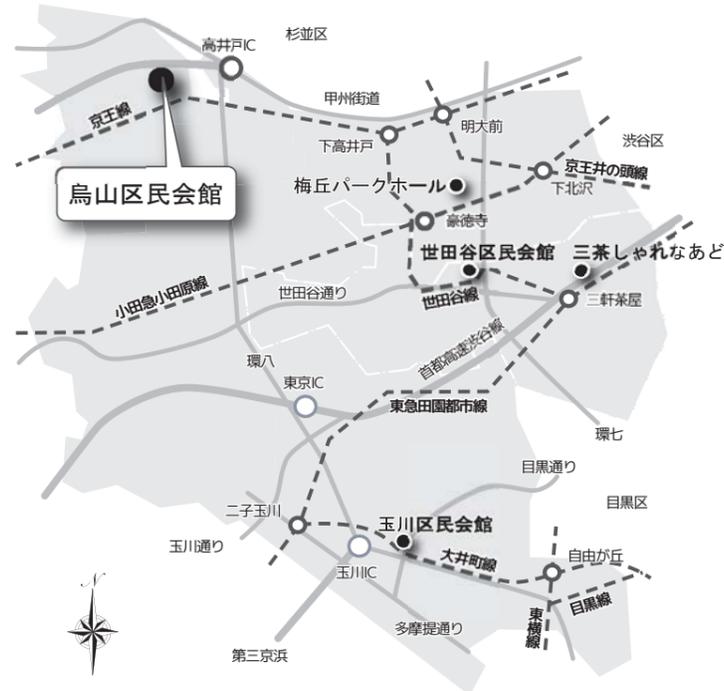


会場案内

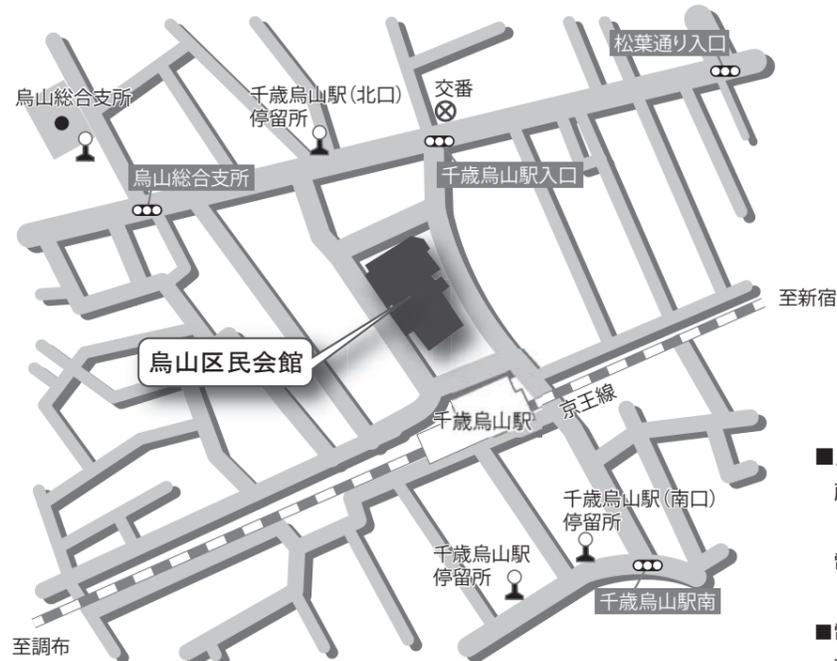
ACCESS



- 電車
 - 京王線 千歳烏山駅(北口)下車 徒歩1分
- バス
 - 小田急バス 千歳烏山駅下車
 - 系統 吉 02(吉祥寺駅-千歳烏山駅)
 - 成 02(成城学園駅西口-千歳烏山駅北口)
 - 成 06(成城学園駅西口-千歳烏山駅南口)
 - 京王バス 千歳烏山駅下車
 - 系統 歳 23(千歳船橋駅-千歳烏山駅)
 - 丘 22(千歳船橋駅-つつじヶ丘駅北口)

※駐車場がありませんので電車・バスをご利用下さい。

烏山区民会館ホール



- 烏山区民会館
 - 所在地：〒157-0062
 - 東京都世田谷区南烏山 6-2-19
 - 電話：03-3326-3511
- 電車
 - 京王線 千歳烏山駅(北口)下車 徒歩1分

■日時：12月11日(金)13:30-16:00

■会場：烏山区民会館 ホール

プログラム

- 開会 13:30
- シンポジウム 13:35～14:25
 - 「景観整備のこれまで」天野光一氏
(日本大学理工学部まちづくり工学科 教授)
 - 「整備事例報告」田中瑞穂氏
(世田谷区都市整備部都市デザイン課 課長)
 - 「活用事例紹介」杉本浩一氏(用賀商店街振興組合 理事)
- パネルディスカッション 14:30～15:55
 - コーディネーター：卯月盛夫氏
(早稲田大学社会科学部総合学術院 教授)
 - パネリスト：シンポジウム登壇者
- 閉会 16:00

景観整備が花形だった1980年代後半から1990年代前半において、真摯に良質な公共空間整備を行ったインフラ整備事業が多数あった。その後、時代は経済至上主義に陥り、必要最低限の機能を満たす画一的な計画設計が進み、出来上がった風景は戦後高度経済成長期に見られる没個性を極めた。1980年代に整備が行われた街路などの一部は修繕等が行われるほか、昨今では道路空間の再編など、道路の「活用」という観点がクローズアップされつつある。そんな中、世田谷区では、地元商店会が、地域主体で、イベント等、市民主体の活用がなされはじめ、その結果として、30年前の景観整備が再評価されつつある。

日本国内においては新設の街路整備事業の計画は減少傾向にあるが、景観まちづくりと連動した道路空間の再編等、街路の改修整備は引き続き行われるほか、2020年の東京オリンピックに向けた整備は東京を中心に着々と行われつつある。

今回研究発表会が開催される世田谷区で整備した「用賀プロムナード」を題材に30年前の良質な公共インフラを提供する地域愛に満ちた時代背景と当時の街路整備の熱意を回顧し、空白の30年を飛び越え、良質なインフラの再評価と活用に向けた取り組み事例を紹介し、今、そしてこれからの街路整備のあり方を問いたい。

市民のための街路整備の
これまでとこれから

参加費無料



パネルディスカッション
パネリスト

天野 光一
Kouichi AMANO

日本大学理工学部まちづくり工学科 教授

- 1978 東京大学工学部土木工学科-同大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程
- 1980 建設省土木研究所道路部研究員
- 1984 フランス都市・交通・住宅省都市交通研究所研究員、建設省道路局企画課課長補佐
- 1992 日本大学理工学部専任講師、同助教授
- 1996 東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻助教授
- 1999 フィリピン大学客員教授(JICA 専門家)
- 2001 日本大学理工学部教授、現在に至る

主な研究分野

- ・美しいまちを実現するための景観計画論
- ・合理的で美しい公共施設のデザイン論
- ・地域創生のための観光まちづくり論
- ・持続可能な都市形成のための都市形成史

主な学外・学会活動

富士市 都市景観審議会 会長 / 富士宮市 都市景観審議会 会長 / 板橋区 景観審議会 副会長 / 裾野市 景観審議会 会長 / 長泉町 景観審議会 会長 / 下田市 まちづくり懇話会 座長 / 土木学会 土木史研究委員会 委員長 / 2020 年東京五輪に向けた首都高の取組みに関するアドバイザリー会議 委員 / 景観向上に関する調査研究委員会 委員長 (首都高速道路)

2007年度 日本アルミニウム協会賞 受賞 / 2010 年度 土木学会デザイン賞 受賞 / 2014 年グッドデザイン賞(滝見橋) 受賞 / 2015 年コンクリート工学会作品賞 / 自治体等委員多数

主な著書

「景観用語事典(分担)」1998 / 「土木用語大辞典(分担)」1999 / 「それは足からはじまった 東京大学教養学部「人間社会と交通システム」講義テキスト(分担、6.2 視覚心理と交通施設の設計)」2000 / 「都市をつくった巨匠たち シティプランナーの横顔(分担、第1章2 アルファンと都市改造)」2004 / 「みち 創り・使い・暮らす(分担)」2007 他。

■主催：公益社団法人 土木学会 景観・デザイン委員会

■後援：世田谷区

■日時：2015 年 12 月 11 日(金) 13 時 30 分～ 16 時 00 分

■場所：烏山区民会館 ホール 〒157-0062 東京都世田谷区南烏山 6-2-19

■参加費：無料

■申込締切：2015 年 12 月 7 日(月) ※会場での当日参加申込み承ります

■問合せ先：土木学会 林 淳二 TEL：03-3355-3559 FAX：03-5379-0125

E-mail：j-hayashi@jsce.or.jp

■詳細：景観・デザイン委員会ホームページ <http://www.jsce.or.jp/committee/lsd/>



パネルディスカッション
パネリスト

田中 瑞穂
Mizuho TANAKA

世田谷区都市整備部都市デザイン課 課長

- 1983 世田谷区役所に入庁、都市計画課 研修で西ベルリンに半年間滞在
- 1991 土木課 瀬田アートトンネル、砧パークブリッジ等担当
- 1995 都市デザイン室 世田谷区ユニバーサルデザイン推進条例、世田谷区風景づくり条例策定
- 2002 市民活動推進課 NPOセンターの立上げ
- 2015 ～現職

主な担当業務など

世田谷区街づくり条例や世田谷区ユニバーサルデザイン推進条例、世田谷区風景づくり条例等の策定に関与。合い言葉は、「やさしい都市をデザインする。」モットーは、「合意ではなく、参加を目指す。」



卯月 盛夫
Morio UZUKI

早稲田大学社会科学総合学術院 教授

早稲田大学建築学科、同大学院修士課程修了後、ドイツのシュトゥットガルト大学大学院博士課程留学。ハノーバー市・シュトゥットガルト市都市計画局勤務後、トリューブ教授主宰の都市デザインアトリエ勤務。帰国後、世田谷区都市デザイン室主任研究員、世田谷まちづくりセンター所長、1995年4月より早稲田大学教授、早稲田大学「参加のデザイン研究所」所長、博士(工学)、一級建築士。

パネルディスカッション
コーディネータ

研究テーマ

「ユーザー参加の建築設計」「市民参加のまちづくり」「都市デザイン」「公園・道路の景観設計」「ドイツの都市計画・都市政策」「市民提案・NPO 活動」等。

主な要職

国土交通省「日本らしく美しい景観づくりに関する懇談会」会長、横浜市「地域まちづくり推進委員会」委員長、横浜市「みなとみらい 21 エリアマネジメント活動助成事業」審査委員長、芽ヶ崎市「景観まちづくり審議会」会長、高知市「こどもファンド」運営委員長、目黒区自由が丘 TMO まち運営会議議長、渋谷区「都市計画審議会」委員他

主な著書(共著)

「走れ、まちづくりエンジン」「まちづくりの科学」「新時代の都市計画 2、市民社会とまちづくり」「市民参加の国土デザイン、豊かさは多様な価値観から」「地球時代の自治体政策」「ビジュアル版建築入門 10、建築と都市」、「参加による公共施設のデザイン」「ミニ・ミュンヘン、もうひとつの都市」「認知症高齢者、中庭のあるグループホーム」「都市づくり戦略とプロジェクト・マネジメント、横浜みなとみらい21の挑戦」「こどもがまちをつくる、遊びの都市ミニ・ミュンヘンからのひろがり」「シユアする道路、ドイツの活力ある地域づくり戦略」他。



パネルディスカッション
パネリスト

杉本 浩一
Kouichi SUGIMOTO

用賀まちづくり株式会社 代表取締役
用賀商店街振興組合 理事

- 1996 東京農業大学農学部農学科卒
- 1996 社会福祉法人世田谷ボランティア協会入職 総務・相談・企画
- 2002 株式会社キャラバンで「世田谷ネットプロジェクト」担当
- 2003 飲食店自営
- 2009 用賀まちづくり株式会社事業部 用賀商店街振興組合理事就任
- 2013 用賀まちづくり株式会社代表取締役就任

主たる実績 事業・活動

2003 年、まちをテーマにした飲食店にて自営、また、イベントやキャラクターを企画運営。2009 年より用賀商店街振興組合にて、商店街キャラクター・クーポンマガジン・多目的スペース・ヨガ教室・学生が主体の便利屋・イベントを企画。

「大事なことは、おもしろかったら、もっといい」がテーマ。

<以下、用賀商店街として>(2009-)

商店街キャラクター「よっきー」「よっきーじい」/クーポンマガジン「YOGAS」/多目的スペース「ハロー*ようが」/ヨガ教室「用賀でヨガ」/便利屋「ようが便利堂」(駒澤大学経済学部松本ゼミと協働)/イベント「兵庫島いちにち商店街」(世田谷区商店街連合会玉川地区会)(2014-)